



**サボリ系女子が  
水責めゴ奉仕に勤しむお話**

**H20**



XX学院プール棟

彼女の名前は汐澤すずな  
XX学院2年生

いつものように奉仕補習のために  
プールへ訪れていた

はっつ…だる…

奉仕補習とは

成績や出席の足りていない生徒が  
教師に対して体でお奉仕することで  
ポイントを稼ぐシステム  
当然表向きは秘密とされている

T教師は水責めマニアとして

一部に知られており  
普通の生徒はまず避けるのだが  
成績優秀ながらサボリ魔のすずなには  
てっとり早くポイントを稼ぐのに  
都合がよかった

センセ  
来るの遅っ!  
今日は何させる気なんだか…

やあ、すずなちゃん来たね  
相変わらずちっこくてかわいいねえ

(まもい…)

迎えた男は  
科学教師のTだ

さっそくすずなは  
プールへと入っていく



ご奉仕レベル1  
水中撮影

最初はかならずこの撮影からスタートする  
水中で様々なポーズをとるすずなを  
小型ポンベを抱えたT教諭がネットリと撮影していく

うん。

うん。

243

244

245



少しずつ要求がエスカレートしていき、  
すずなはそれに応えるように  
水中で自慰行為に耽る



少女は最低限の息継ぎだけで  
プールの底に留まり続けていた



ご奉仕レベル2  
息止めえっちプレイ



さすがに毎日やっていると  
うまくなるもんだねえ

(いちいちキモイ...)

冷えた体を温める等といいながら  
教師の男はすずなを当直室のバスルームへと  
連れ込んでいた



おおっ!  
気持ちよすぎて  
もう...っ

びしょ  
びしょ



よし、  
このまま沈んじゃおうか!

ザッ



フボ...

しばらくガマンしようなく！  
すずなは男の肉棒を根本まで  
飲み込んだままバスタブの底に  
押しえつけられた

02:03



ん..

ん

ん

おっおっ!  
喉奥の刺激で  
またイキそうだぞ!

03:21



んん..

んん

んん

んん!?!

んん!

んん

んん

んん

04:33

どうだ？  
うまいか？  
そうかそうか！



ご褒美に  
意識が飛ぶ寸前まで  
そのまま耐えてていいぞ〜！

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

05:12

グッ

まだ満足し足りない教師は  
必死に呼吸するすずなを  
再びバスタブに沈め  
浮かばないように固定する

00:53



くら

く...

びび

びび

びび

02:01

びび  
びび  
びび  
びび



くら

いん...

いん...

ん

ん

02:49

ん  
ん  
ん

おおおっ!  
締まる締まる!

いっ  
いっ  
いっ  
いっ

びび

びび

びび

びび

びび



ドロドロドロ

ドロ

ドロ

ドロ

ドロ!!!

ドロ

こりや止まらねえわ!  
まだ耐えてるよ!

ハッ、ハッ、ハッ、ハッ

ゴッ

おっ  
おっ  
...

ビクン

ん  
あ  
...





まだまだ気合が足りんようだな？  
罰としてそのまま後1分程沈んでろ！

ん？  
いつの間にか  
意識が飛んでたか

07:15

ゴッ

ゴッ

ご奉仕レベル2  
先生の休憩タイム中自主トレ

教師の男がタバコ休憩中はこうして  
自主トレという名の  
強制息止め訓練が課せられる

「  
ぷおほお

03:56



閉息タイムが5分に近づくと  
すずなはゆっくりと息を吐き出していく  
もちろんこれも教師のいいつけだ

「  
つ  
ホ  
ホ  
」

04:53







ご奉仕レベル3  
石壺風呂

運が良ければこの辺りで解放されることもあるのだが  
大抵は教師の責めスイッチが入ってしまった、  
さらに過酷なご奉仕ネタが披露されることになる  
これはその例のひとつ

ぷはあ…  
ええっと…  
17…回目だっけ…

はーっ

はーっ

和刀…

すずなは浸かっているギリギリの熱さの  
石風呂に入れられていた

そしてしばらく呼吸を整えた後  
息を全て吐いてから石壺の中に身を沈める

和ッ...

この状態で300秒数えながら  
耐えるよう言われていた

そしてこれを30セット終えるまで  
続けなければならない

233

235

234



あは…  
単位げつとするのも  
結構きつ…

いゅー

いゅー

キッ…

キッ

キッ

キッ

長時間の拷問チャレンジを続けるすずなの姿を  
少し離れたところで教師の男は満足気に眺めていた





知刀...

281

279

280

281

死…にゆ…

センセ…30回…  
くりあ…

キア…

よしよし、  
それじゃご褒美なー！

教師の男はおもむろに木の蓋を手に取り  
壺に近づいてくる



こっから限界チャレンジなー!!  
死ぬ気で数を数えてるよー  
すずなはガチめに絶望しながらも  
健気に心の中でカウントを進める



323

325

324

やがて石壺の中から僅かにしていた  
呻き声はなくなり静かになった  
しかしすずながこの中から救出されたのは  
もうしばらく経ってからだった

456

...

ガッ

↓

ガッ

... 4 ...

ご奉仕レベル3  
逆さ水責めくすぐり

逆さに釣り上げられたすずなは  
頭を水槽に浸けられ苦悶の表情を浮かべる

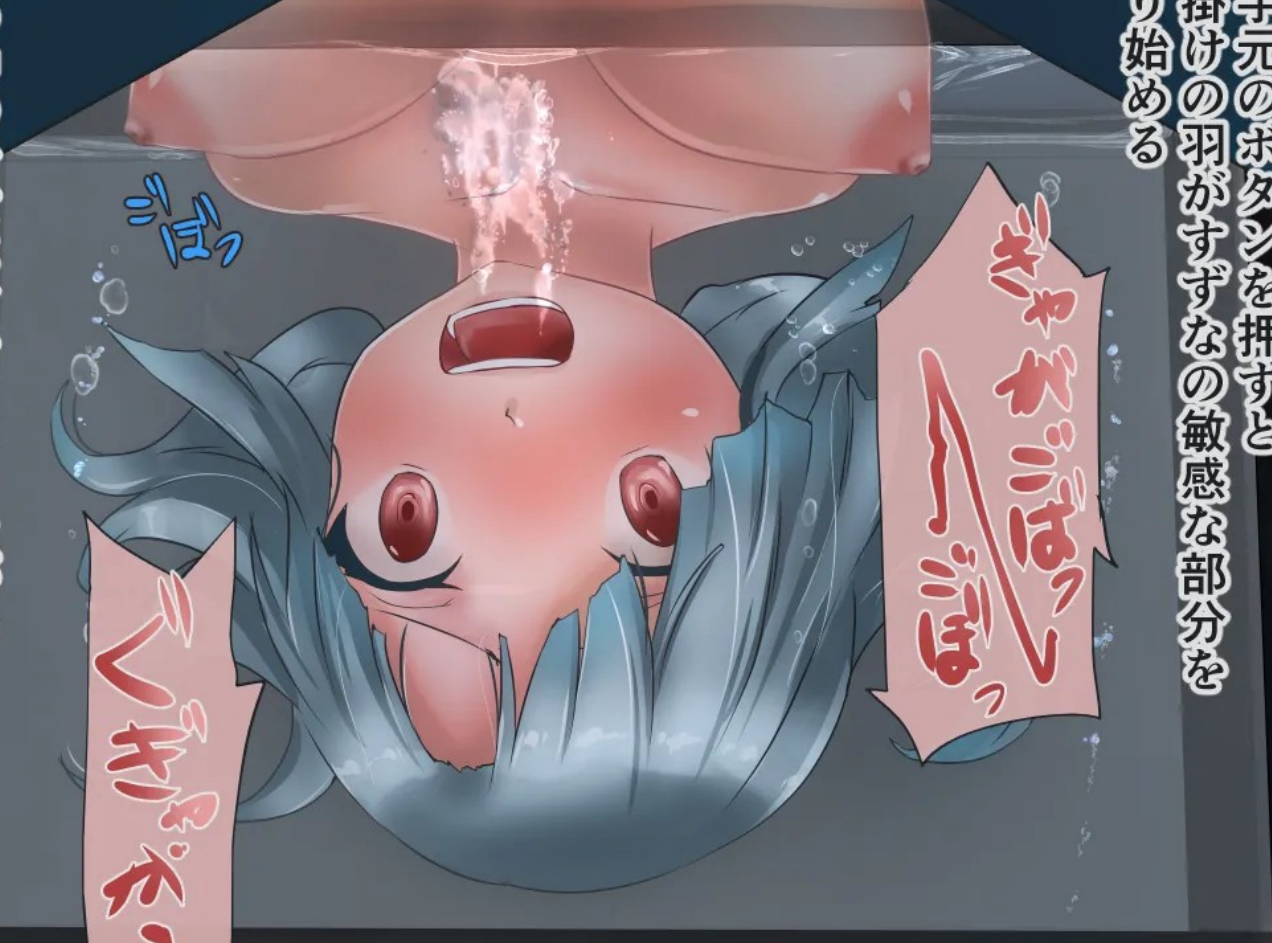
教師の男はその前に座り  
すずなの姿をじっと眺めている

ズボボ...





そして手元のボタンを押すと  
機械仕掛けの羽がすすなの敏感な部分を  
くすぐり始める



水槽の中の少女は身をよじりながら  
息を吐き出していく

びしょ...

びしょ...

びしょ...



しばらくしてから男は立ち上がり  
今度はすずなの秘部に電マをあてがう

2つを刺激を同時に受け  
すずなは頭をブンブンと振りまわす

ブボボ...

ガッ...

かほ...

ゴゴゴ

ゴゴゴ

フワッ

フワッ

フワッ

フワッ

ガッ

ブブブ

ブブブ

ブブブ

ブブブ

ブブブ

ブブブ



やがて吐き出す息もなくなった少女は  
回をパクパクさせながら  
尚も続く責め苦に抗っている

クワッ  
ゴッ

クワッ  
ゴッ

クワッ

シッポッ

ズボッ...

あが...

!

ズボッ...

お、失神したか  
結構もったな

男はすずなの頭を水面の上に引き上げ  
意識を強制的に戻すと、再び水槽の中に落とし  
同じことを繰り返すのだった

ズボボ...



ご奉仕レベル3  
酸欠耐久特訓

これは次の日が休日等の  
日程に余裕があるときに行われる責めである

すずなが大掛かりな拘束具でガツチリと束縛されている  
教師の男が工作部の余り物で作ったらしい

大きめの水槽の中で両手足の自由を奪われ、  
さらに機械に侵され続ける



男曰く、この装置の目玉は  
拘束具の内部に酸素濃度計測装置が仕込まれており  
酸素濃度が一定以下になると  
最低限の呼吸が許される仕組みのようだ



んあ♡♡

ん♡

ん

!

ん

ん

ん  
ん  
ん

さらに膣内を貫いているピストンマシンも  
同じタイミングで動き出すらしく  
酸欠と絶頂を同時に楽しむことのできる  
ハイパーマシンなんだそう



それじゃとりあえず  
明日の朝まで耐えてるよー

常時酸欠に悶えているすずなの耳には届いておらず  
遠ざかっていく教師の姿を見送りながら  
何度目かの酸欠絶頂に達するのだった



ご奉仕レベル3  
固めるすずなちゃん

また別の日  
すずなは今度は固まる粘土のようなもので  
四肢をガツチリと固定され  
大型水槽の中に閉じ込められていた

ちよ、待っ…  
手足が1ミリも動かな…

以前の酸欠放置プレイが  
トラウマになっており  
あたりをキョロキョロと見回す





液体が水槽に貯まると  
すずなが違和感を覚えたのか  
目を見開いている

液体がカチコチに固まり、  
一切の身動きができなくなったのだ

ジュー

ジュー

これは中和剤使わないと  
ずっとこのままだからな  
安心してその中においていざ

それじゃ例の酸欠システムスイッチオン!

それじゃ俺は帰るから  
連休明けまで気合で生きてるよー！

だぢいで!!!

すずなは精一杯の声で抵抗するも  
部屋の電気が消され、一人残された

うぎゃ  
うぎゃ  
うぎゃ

んー

彼女は体をピクリとも動かさないうち  
ひたすらに耐え続け、  
救出されたのは2日後であった

もちろん限界酸欠チャレンジの記録を  
ガッツリ更新したのだった

ご奉仕レベル4  
加圧タンクぷれい

何かの研究に使われていた大型加圧タンクを  
密かに改造して使えるようにしたと  
教師の男が自慢げに語っている

そしてそのタンクには既にずずなが  
閉じ込められていた

すでに呼吸を絶たれていて  
アクリルガラスをベシベシと叩いている

00:35

まあ人間用じゃないが  
とりあえず試してみるか

男が手元のスイッチを押すと  
タンクの中のすずなが顔をしかめる

うぎい

うぎい

どろろ

どろろ

わずか1分程度で10気圧までゲージが上昇した  
つまりすずなは水深100M相当にいることになる

もう一度スイッチを押すと今度は  
1分で元の水圧に戻った

0 1:56

ふんふん、  
大丈夫そうだな

グ

うわ

再びスイッチを押すと10気圧まで上がる

すずながパニックになり暴れているが  
男は意に返さない

04:03





10気圧を3往復させた後  
もう一度10気圧まであげて耐久させていたところで  
すずなは意識を失ってしまった  
その姿を男は満足気に眺めている

07:23

通常水圧に戻した後には  
救命システムを稼働させ、  
すずなは水中で意識を取り戻した  
(マスクを装着し電流を流すという力技だが)

おあ!!

んあ?

あゝ

びび

びび

よし、ラウンド2イクゾー

この後すずなは3時間ほど  
男の玩具になっていた



イヤイヤ、ムリムリ！  
いくら私があつこいからって  
こんなの入らないって、センセ！

やってみなきゃ  
わからんだろうが！

ご奉仕レベル4  
キツキツ金庫収納

そこそこの大きさの古い金庫を横倒しにして  
水を貼った状態でずずなを  
押し込めようとしているようだ



!?!

教師の男が思いっきり体重をかけると  
メリツという音と共に  
すずなの体がすっぽりと収まった  
おお、やっぱ入るやんか!

そのまま無理やり扉を締めて  
完全にロックされてしまった

01:32

んー

んー

02:53

03:37



05:01

んー

キグー

06:17

07:13

んー

ほんのわずかながら  
すずなものすごい  
うめき声が聞こえている





ゴホッ…  
無理…

狭い動けないなんも聞こえない…  
苦しい苦しいくるし

は…

は…

めずらしく呪詛のような言葉を羅列している

02:17

04:46

05:24

これが男のドSマインドに火をつけたのか、  
即座に沈め直し、扉を閉じてしまった



06:07

07:01

07:57

完全に静かになってから  
男が扉を開けると、  
すずなは完全に意識を失っていた





金庫から引きずり出された後、  
意識を取り戻したはずなを  
男はそのままプールへと引きずり込む

フッ

カッ



完全にビーストモードになった男の力の前に  
すずなは無抵抗で蹂躞され続けていた

ズッ ズッ ズッ ズッ

びしょ  
びしょ  
びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ



教師は無限の精力ですずなを犯し続けるが  
一切呼吸を与えられていない少女は  
やがて力尽き動かなくなってしまった



センセ…ちよ…げんか…

すずなが若さパワーでなんとか意識を取り戻すも  
今度は首吊り状態で天井から吊るされている

ん？

キャッ





野獣とかした男はすすなど共に  
水深20Mまで一気に潜行し  
繰り返しすすなどの水中S.O.Xを没頭してゐる



ちよ…これ…  
ほとんど息できな…  
すずなの体の状態など目もくれずに  
再びプールの底へ沈んでいく



ちゃ



その後2時間程、浮上と潜行を繰り返しながら延々とすずなの体を貪り続けた  
すずなはその間、5回以上の失神とそれより遙かに多い酸欠アクメを経験しながらこの日の補習を終えたのだった

20M

ゴボボ

う

ん

ん

う



著者名 : H2O

サークル名 : H2O Aquarium

メールアドレス : h2ouwa@gmail.com

ブログ : [http://blog.livedoor.jp/h2o\\_uw/](http://blog.livedoor.jp/h2o_uw/)

ツイッター(X) : <https://twitter.com/H2Ouw>

この作品はH2Oの著作物であり、  
無断での転載・複製・AI学習・アップロード等を禁止します。

**サボリ系女子が  
水責めご奉仕に勤しむお話**





























































































































